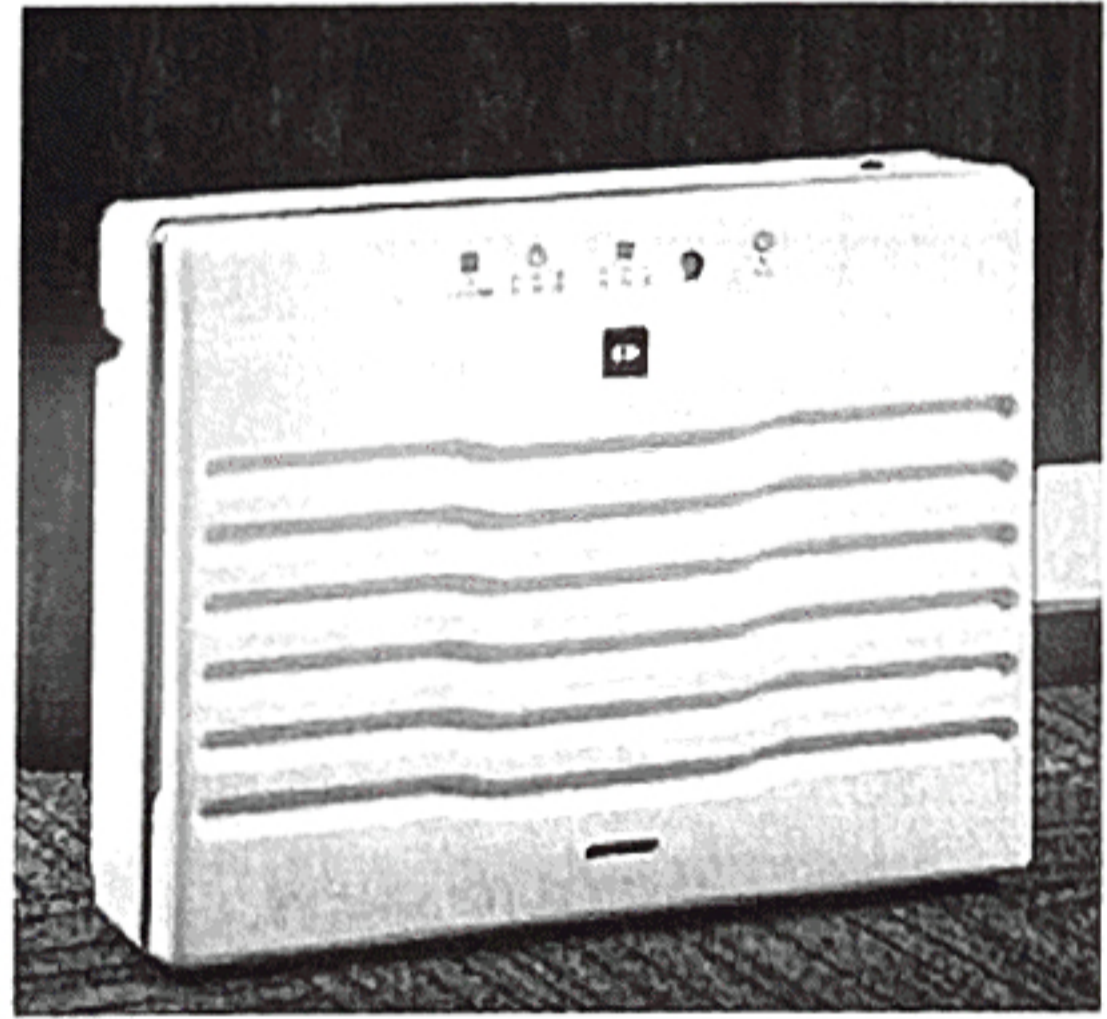
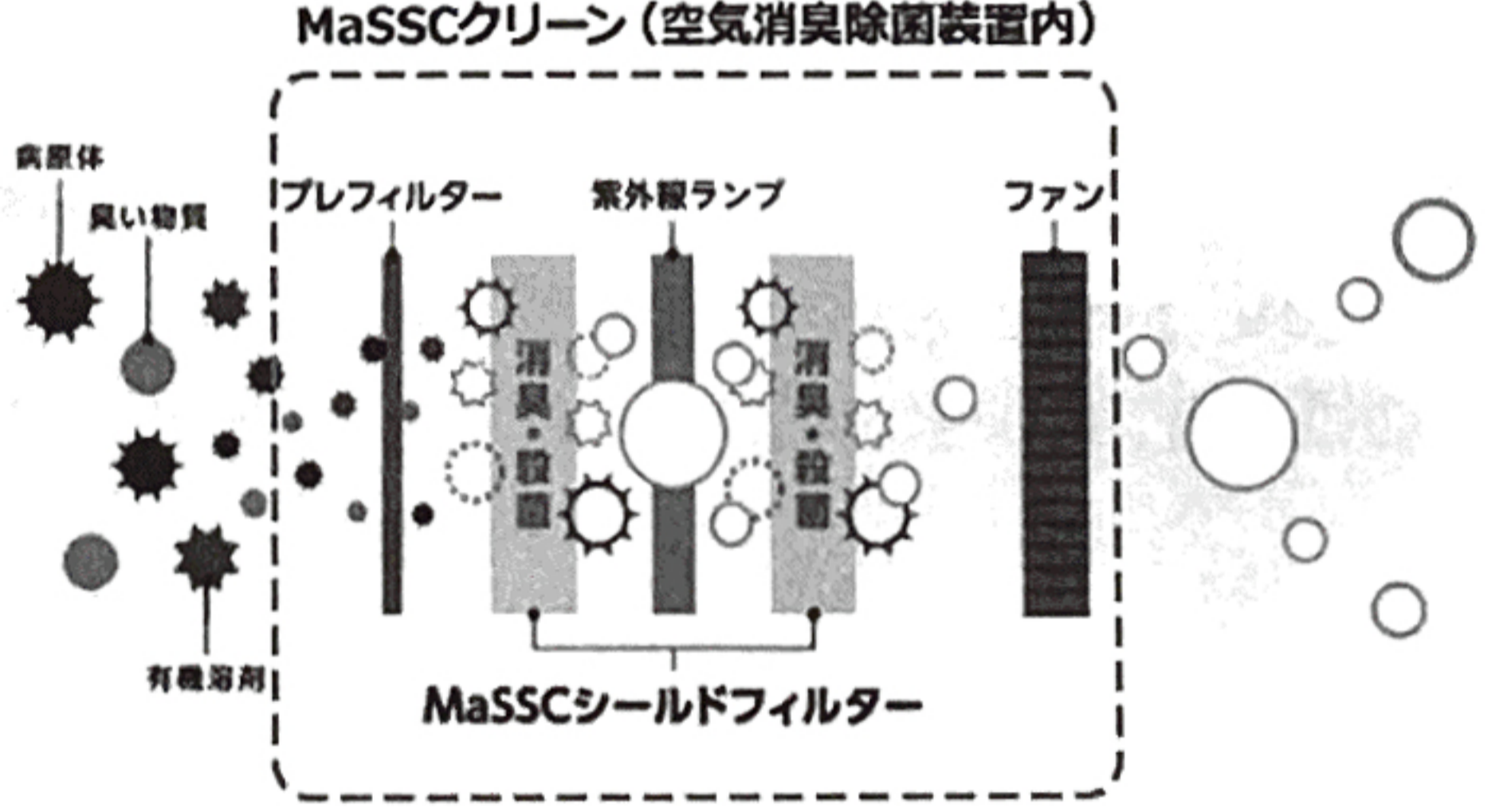


<p>企業名</p>	<p>株式会社フジコー</p>
<p>所在地</p>	<p>北九州市戸畑区</p>
<p>取り組み概要</p>	<p>■鉄鋼の世界で培った溶射技術を空気消臭除菌装置に応用</p> <p>他分野・市場で培った技術をウイルス関連分野に応用する動きもある。(株)フジコー(代表取締役会長:山本厚生)では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う衛生意識の高まりを受け、空気消臭除菌装置の受注が急拡大している。鉄鋼関連が主力の同社は、約10年前に新規事業として光触媒事業を立ち上げて以来、技術開発への投資を粘り強く継続してきた。</p> <p>従来、光触媒の製品基材へのコーティングは接着剤の役割を担う溶剤と混ぜて塗る方法が一般的だったが、この方法では光触媒を溶剤中に埋もれさせることになり効率が悪かった。そこで同社は鉄鋼の世界で長年培ってきた独自の低温高速溶射技術を応用し、高純度の光触媒を溶剤に埋もれさせることなく、製品基材に「直接」「薄く」「均一に」コーティングする技術の開発に成功し、光触媒の効率を飛躍的に向上させた。さらに、光触媒に抗菌金属を調合することにより、抗菌性能の向上を達成している。</p> <p>同社の消臭・除菌製品は、空気消臭除菌装置「MaSSC クリーン」、消臭・除菌タイル「MaSSC シールドタイル」(床材)など様々ある。「MaSSC クリーン」は、光触媒が溶射されたアルミ繊維フィルターを内蔵した空気消臭除菌装置であり、紫外線ランプにより光触媒を活性化させ、フィルター上で殺菌・消臭を行う仕組みとなっている。インターネット通販や生協、新聞広告、航空機の機内広告などでも販売しており、病院・介護施設を始め、オフィスや家庭でも広く使用されているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う衛生意識の高まりを受け、OEMを中心に注文が殺到しており、海外からの注文も増えている。</p> <p>図表 空気消臭除菌装置「MaSSC クリーン」</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>MaSSCクリーン (空気消臭除菌装置内)</p>  </div> </div> <p>資料) (株)フジコー Web サイト</p>